

都道府県名:岩手県

団体名:くじ・川の会

### 地域

くじ・川の会が活動する久慈市は岩手県北東部の沿岸に位置し、人口は減少傾向にありますが、森林が約9割を占める自然豊かな地域で、古くから琥珀の産地としても知られております。久慈川は市の中心部を流れ、河川敷が公園として利用されています。しかし、会の発足当時は機能を優先させた河川改修が行われようとしていたり、管理不十分で森林の荒廃が見られる地域でもありました。

### 経緯

くじ・川の会は会員が力を出し合って、川に豊かな自然を取り戻し、古いも、若きも、幼きも一緒になって楽しめる水辺をつくることを目的として発足しました。会は平成元年に9人で発足させましたが、現在会員数は130人になっています。

### 活動内容

・学習活動、清掃活動及びその他の活動

「水・食と健康・動植物・気象等に関する講演会」を年1回実施

「久慈川の生きもの達の調査」を小中学生を対象に年2回実施

「探鳥会」を日本野鳥の会との協力により年2回実施

「河川敷清掃」を岩手県との協力により年3回以上実施

・流域の森林保護活動

「源流を訪ねる会」「森林教室」「植樹」等を三陸北部森林管理署の指導により年2回実施



久慈川の生きもの達の調査



河川敷清掃



森林教室



植樹